

広報誌が生まれ変わります

広報作成用ソフトウェアの更新に伴い、今月号から紙面全体のリニューアルを行いました。より多くの町民の方に手に取っていただけるよう、デザインを一部変更しています。

また、来月号からの特集記事では、自分たちが暮らす清里町をもっと好きになれるような、魅力発信型の広報誌を目指します。

デザインをリニューアルしました

広報作成用ソフトウェアの更新に伴い、広報きよさとのデザインをリニューアルしました。

特に、広報誌の内容を読み取りやすくするため、本文に用いる字体を「ユニバーサルデザイン※」に対応したものに変更します。

これにより、高い視認性と可読性を確保し、子どもからお年寄りまで、誰もが読みやすい広報誌を目指します。

※ユニバーサルデザインとは

年齢や性別の違い、また、障がいの有無や能力差などに関係なく、誰もが平等に利用できることを目指したデザインのこと。

とじ穴を廃止しました

広報誌にあったとじ穴（広報誌をつづるため、折り目側についていた2つの穴）を廃止しました。

これまでとじ穴を使用されていた方には大変ご不便をおかけしますが、とじ穴をなくすことにより、紙面全体を使った構成が可能となります。これまでよりも、見やすく、読みたくなるような広報誌を目指します。

清里の魅力を発見できる特集記事をお届けします

これまで、町の事業や国の制度に関するお知らせが中心となっていた特集記事ですが、今年度から、清里の魅力や、さまざまな活動を行っている町民の方にスポットが当たるような特集記事をお届けします。

また、新たな連載企画もスタートさせ、「人」が主役となり、「人の温かさ」が伝わるような、魅力発信型の新たな広報誌の形を目指します。

広報誌で取り上げてほしい情報や話題はありませんか？

広報誌は、読者である町民のみなさんのご意見が必要です。「こんな内容の特集記事が読みたい」、「町のこんなことが知りたい」など、広報へのご要望がありましたら、ぜひご意見をお寄せください。

問い合わせ

企画政策課まちづくりグループ ☎ 25-2135